

# News Release

平成 30 年 4 月 23 日  
株式会社日本政策投資銀行  
代表取締役社長 柳 正憲

## 鈴与（株）に対し、「DBJ BCM格付」に基づく融資を実施 -3回連続最高ランクの格付を取得-

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）は、鈴与株式会社（本社：静岡市清水区、代表取締役社長：鈴木健一郎）に対し、「DBJ BCM格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ BCM格付」融資は、DBJが開発した独自の評価システムにより、防災および事業継続への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「BCM格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

鈴与グループの中核企業である鈴与（株）は、港湾・国内外物流等を担う総合物流企業として、「共生（ともいき）」の企業理念のもと、大規模災害発生時など有事の際の緊急支援物資の荷役・輸送体制の構築など、地域社会とともに、多面的な事業継続への取り組みを実施しております。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 総合物流事業者としての社会的使命に応えるべく、グループ約140社全体を統括する危機管理委員会を中心とした防災・事業継続体制のもと、各社・拠点ごとにリスク対策状況の評価・進捗管理を実施している点
- (2) 即時立ち上げ可能な災害対策本部のハード面の整備、代替拠点における対策本部機能の確保や全グループ会社を対象にそれぞれの被災状況を付与するブラインド形式の総合通信訓練等の実践的な訓練・演習を通じて、BCPの実効性を高めている点
- (3) 「共生（ともいき）」の企業理念のもと、地域に密着した物流インフラ事業者として、清水港災害対策協議会にて策定した「清水港みなと機能継続計画」に基づき、同港機能の早期復旧に向けた中心的な役割を担うとともに、地域住民、自治体、近隣企業との主体的な協議や訓練を通じた連携体制の強化により、地域レジリエンスの向上に貢献している点

その結果、鈴与（株）は3回連続で「防災及び事業継続への取り組みが特に優れている」という最高ランクの格付を取得しております。

# News Release

また、鈴与（株）は、平成29年5月31日付で、仙台物流センター他4棟の物流施設に対し、「DBJ Green Building認証」を取得しました。

「DBJ Green Building認証」とは、環境・社会への配慮がなされた不動産（「Green Building」）を支援するために、平成23年4月にDBJが創設した認証制度で、対象となる物件・施設の環境性能に加えて、防災やコミュニティへの配慮等を含む様々なステークホルダーへの対応を含めた総合的な評価に基づき、社会・経済に求められる不動産を評価・認証し、その取り組みを支援するものです。

DBJは、仙台物流センター他4棟の物流施設におけるLED照明の導入、太陽光発電システム設置といった省エネ・創エネ対応や、節水、ゴミの分別などの環境負荷低減への取り組みに加え、非常用発電機の設置をはじめとする防災対策などを総合的に評価し、各物件に対し、「極めて優れた『環境・社会への配慮』がなされたビル」として、認証を実施致しました。

DBJ Green Building 認証制度については、一般財団法人日本不動産研究所との共同運営サイト（下記 URL）をご覧ください。

<http://igb.jp/index.html>

本件は、鈴与（株）の防災および事業継続への取り組みを高く評価の上、ESG (Environment Social Governance) の取り組みを実施している鈴与（株）のサステナブルな企業活動に貢献すべく、融資を実施したものです。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、今後も地域の成長に資するお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

**【お問い合わせ先】**

東海支店 電話番号 052-589-6892